

2020 年度 小委員会活動成果報告

(2021 年 2 月 10 日作成)

小委員会名	構造シーラント材料規格案作成小委員		主 査 名：松尾 隆士 就任年月：2019 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工委員会 (防水工事運営委員会)		委員長名：橘高 義典 主 査 名：輿石 直幸
設 置 期 間	2019 年 4 月 ～ 2023 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	構造シーラントの試験方法・評価基準を材料規格案として提案することで、日本における構造シーラントの標準化に向けた道筋をつけることを目的とする。 初年度：構造シーラント材料規格案における具体的な試験方法（強度、接着性、耐久性、作業性等）および評価基準の検討 2 年度：構造シーラント材料規格案の執筆 3 年度：構造シーラント材料規格案の執筆とトライアル試験 試験結果に基づいた試験方法・評価基準の精査 4 年度：構造シーラント材料規格案の提案		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無 主査：松尾隆士（清水建設） 幹事：石井久史（LIXIL）、岩崎功（信越化学工業）、森秀之（ダウ・東レ） 委員：木村仁治（西松建設）、國友拓也（日本シーカ）、後藤直未（日本シーカ）、清水祐介（ダイフレックス）、千葉文彦（日建設計）、西谷啓太郎（モメンティブ）、野口修（マサル）、檜垣恭一（元戸田建設）、宮内博之（建築研究所）、山田人司（日本建築総合試験所）、山本正人（竹中工務店）		
設置 WG (WG 名：目的)			
2020 年度予算	10,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：無	

項 目	自己評価
委員会開催数	5 回（年度内計画を含む）
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	・ 構造シーラント材料規格案の執筆以上、当初の目標通り
委員会活動の問題点 ・ 課題	・ 活動成果の公開方法